第5回 東京都公立大学法人評価委員会 会議次第

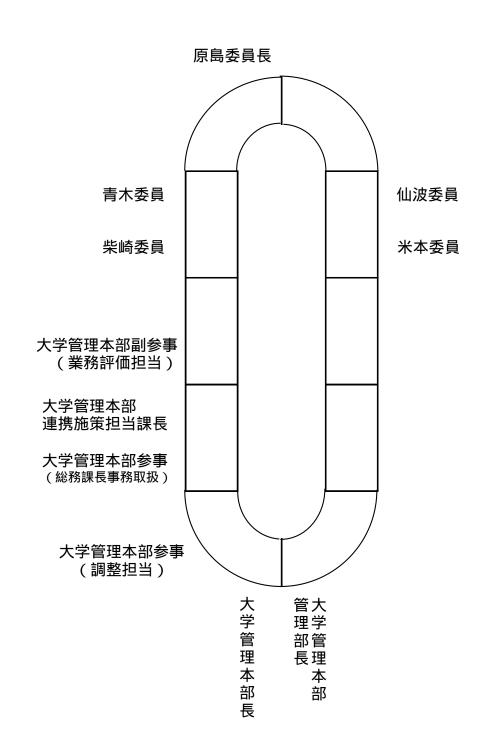
平成17年5月13日(金) 午前10時~正午 都庁第一本庁舎42階北側 特別会議室D

- 1 開会挨拶
- 2 委員紹介
- 3 報告事項
 - (1)第4回評価委員会(報告)
 - (2) 開学状況等について
- 4 審議事項
 - (1)中期目標(案)
 - (2)中期計画(素案)
- 5 その他

配布資料

- 1 東京都公立大学法人評価委員会委員名簿
- 2 第4回評価委員会議事録
- 3 平成 1 7 年度首都大学東京入試状況
- 4 平成17年度首都大学東京学年暦
- 5 組織図一覧
- 6 産業技術大学院大学の概要
- 7 中期目標(案)修正・追加事項
- 8 公立大学法人首都大学東京中期目標(案)
- 9 公立大学法人首都大学東京中期計画(素案)

第5回 東京都公立大学法人評価委員会 席次表



東京都公立大学法人評価委員会委員名簿

平成17年4月1日現在

	1			一
役	職	氏	名	所 属
委員	員長	原島	文 雄	東京電機大学学長
委	畑	青木	利晴	株式会社NTTデータ取締役相談役
委	畑	柴 崎	信三	日本経済新聞社論説委員
委	員	仙 波	春 雄	新日本監査法人代表社員
委	員	西尾	茂文	東京大学理事(副学長)
委	貝	芳賀	徹	京都造形芸術大学学長
委	員	米 本	恭三	前東京都立保健科学大学学長

(委員長を除き、五十音順 敬称略)

事務局出席者名簿

平成17年4月1日現在

	氏	名		役 職
賬	場	正	明	東京都大学管理本部長
Ш	橋		昇	東京都大学管理本部管理部長
紺	野	秀	之	東京都大学管理本部参事(調整担当)
醍	醐	勇	司	東京都大学管理本部参事(総務課長事務取扱)
江	Ш	秀	章	東京都大学管理本部連携施策担当課長
宮	原	照	文	東京都大学管理本部副参事(業務評価担当)

オブザーバー出席者名簿(公立大学法人首都大学東京)

平成17年4月1日現在

	氏	名	l		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
村	Щ	寛	司	公立大学法人首都大学東京	副理事長兼事務局長
猪	熊	純	子	公立大学法人首都大学東京	経営企画室長
皆	Ш	重	次	公立大学法人首都大学東京	総務部長
泉	水		_	公立大学法人首都大学東京	経営企画室 企画課長
池	上	晶	子	公立大学法人首都大学東京	経営企画室 財務課長

第4回東京都公立大学法人評価委員会

日 時 平成17年4月1日

出席委員 原島委員長、柴崎委員、青木委員、仙波委員、西尾委員、芳賀委員

開 催 持ち回り開催

議事

- 1 役員報酬基準(案)について
- 2 業務方法書(案)について

配布資料

- 1 公立大学法人首都大学東京の役員報酬(案)について
- 2 公立大学首都大学東京業務方法書(案)

公立大学法人首都大学東京の役員報酬基準(案)について

地方独立行政法人法

公立大学法人

役員報酬の基準を定め、知事に届出

知 事

役員報酬の基準を評価委員会に通知

評価委員会

社会一般の情勢に適合したものであるかについて、知事に意見を申出

基本的な考え方

教員と同様に年俸制を導入

東京都指定職給料表の4号給から9号給を 年収換算して設定

号給	年俸額
1	14,891,000
2	16,033,000
3	17,231,000
4	18,847,000
5	20,331,000
6	21,795,000

(参考)

東京都指定職給料表

号給	月額	年収換算
1	573,000	10,897,000
2	636,000	12,096,000
3	704,000	13,389,000
4	783,000	14,891,000
5	843,000	16,033,000
6	906,000	17,231,000
7	991,000	18,847,000
8	1,069,000	20,331,000
9	1,146,000	21,795,000
10	1,227,000	23,336,000

国立大学法人役員報酬

	月額	年収換算
お茶ノ水女子大	743,000 ~ 1,015,000	13,982,000 ~ 19,101,000
横浜国立大	783,000 ~ 1,069,000	14,735,000 ~ 20,117,000
東京学芸大	783,000 ~ 1,069,000	14,735,000 ~ 20,117,000
東京外国語大	843,000 ~ 1,069,000	15,864,000 ~ 20,117,000
東京芸術大	573,000 ~ 1,146,000	10,783,000 ~ 21,566,000
東京医科歯科大	573,000 ~ 1,146,000	10,783,000 ~ 21,566,000
一橋大	991,000 ~ 1,227,000	18,649,000 ~ 23,090,000
東京工業大	783,000 ~ 1,227,000	14,735,000 ~ 23,090,000
東京農工大	573,000 ~ 1,328,000	10,783,000 ~ 24,991,000
東京大	783,000 ~ 1,328,000	14,735,000 ~ 24,991,000

公立大学法人首都大学東京の非常勤役員の報酬について

理事 日額 33,900円

監事 日額 30,500円

(参考1)東京都非常勤職員の場合(日額)

22,800 円 ~ 33,900 円

(参考2)国立大学法人非常勤役員報酬(日額)

	理事	監事
鹿児島大	23,000 円	18,000円
東京大	33,000 円	33,000 円
東京学芸大	43,000 円	40,000 円

公立大学法人首都大学東京業務方法書(案)

(目的)

第1条 この業務方法書は、地方独立行政法人法(平成15年法律第118号。以下「法」という。)第22条第1項及び東京都が設立する公立大学法人の業務運営並びに財務及び会計に関する規則(平成16年 月 日東京都規則第号)第2条の規程に基づき、公立大学法人首都大学東京(以下「法人」という。)の行う業務の基本的事項を定め、その業務の適正な運営に資することを目的とする。

(業務運営の基本方針)

第2条 法人は、法第26条第1項の規程により、中期目標を達成するために作成する中期計画に基づき、業務の効率的かつ効果的な運営に努めるものとする。

(業務の委託)

第3条 法人は、その業務を効率的かつ効果的運営に資すると認めるときは、業務の一部を委託することができる。

(委託契約)

第4条 法人は、前条の規定により業務を委託しようとするときは、受託者との間に業務に関する委託契約を締結するものとする。

(契約の方法)

第 5 条 法人が行う売買、賃貸、請負その他の契約は、一般競争入札、指名競争 入札又は随意契約の方法により締結するものとする。

(その他)

第 6 条 法人の業務に関し必要な事項については、この業務方法書に定めるもの のほか、法人の規程の定めるところによる。

附 則

(施行期日)

この業務方法書は、東京都知事の認可のあった日から施行する。

第4回東京都公立大学法人評価委員会議事録

議事

1 役員報酬基準(案)について

「業績を適切に反映した報酬とする」ことを条件に原案どおり了承した。

2 業務方法書(案)について

原案どおり了承した。

平成17年度 首都大学東京 学部入試実施状況

(平成17年4月1日現在)

													(平)	成17年△	月1日	<u> </u>
学			7		募集	志	願者	数	一次	二次	合	格	者	入	学:	者
学 部	系		ス		人員		男 子	女 子	合格者	受験者		男 子	女 子		男 子	女 子
	之人	ζ · :	社 会	系	200	1,782	938	844	1,241	873	368	174	194	228	107	121
	法	当	Ż	系	200	1,717	1,126	591	1,202	926	443	275	168	245	141	104
	経	営	学	系	240	1,787	1,360	427	1,781	1,193	345	257	88	241	179	62
		数	理科	学	40	211	178	33	211	151	50	47	3	43	40	3
都		物	理:	学	45	250	230	20	250	179	53	51	2	44	43	1
市教養	理 工	1	七 学	<u>5</u>	45	203	154	49	203	153	51	39	12	48	38	10
食	学系	生	命科	学	50	275	156	119	274	218	54	34	20	50	31	19
		電気	電子	[学	40	205	198	7	202	137	50	48	2	42	40	2
		機	械工	学	40	298	289	9	296	223	48	47	1	43	42	1
	,	رار دار	計		900	6,728	4,629	2,099	5,660	4,053	1,462	972	490	984	661	323
	Lift.			1+-		(7.5)			(6.3)		(1.6)			(1.1)		
		理	環	境	30	127			127	106	34			33		
都			盤環		50	213			213	157	60					
市環境		築	都	市	60	348			348	286	71	47				
境	材	料	化	学	60	466			465	330						
	,	ı	計		200	1,154 (5.8)		294	1,153 (5.8)	879	241 (1.2)	177	64	212 (1.1)		58
	ヒ :	1 -	- マ	ン	60	293		34	293	238	71	60	11	63	53	10
システ	情	報	通	信	50	169	153	16	168	126	60	53	7	55	50	5
テムデ	航	空	宇	宙	50	282	257	25	282	250	57	53	4	55	51	4
デ ザ	経営	含シ	ステ	۵	50	180	149	31	180	130	63	48	15	50	38	12
イン		<u>'</u>]\	計		210	924	818	106	923	744	251	214	37	223	192	31
		٦,	п		210	(4.4)			(4.4)		(1.2)			(1.1)		
	看			護	80	291	37	254	291	217	91	7	84	80	4	76
健	理	学	療	法	40	220	135	85	218	170	44	27	17	41	26	15
康福	作	業	療	法	40	219	87	132	219	180	45	13	32	42	12	30
祉	放	身	寸	線	40	174	116	58	174	122	42	26	16	40	25	15
	,	ıJ١	計		200	904		529		689			149			136
						(4.5)		2.000	(4.5)	0.005	(1.1)		740	(1.0)		F 40
	合	計			1,510	9,710 (6.4)	6,682	3,028	(5.7)	6,365	2,176 (1.4)	1,436	740	1,622 (1.1)	1,074	548
						(U.4)			(0.7)		(1. 4)			(1.1)		

本表は、一般選抜(前期・後期)、特別選抜、AO入試の合計数である。 各学部小計及び合計欄下段の()は募集人員に対する倍率である。 上記以外に私費外国人留学生特別選抜入学者 8名がいる。 平成17年度

首都大学東京学年暦

(2005年度)

平成17年度

首都大学東京学年暦

(2005年度)

前期										
	日	月	火	水	木	金	土	主な	行	事
						1	2			
	3	4	5	6	7	8	9	入学式		4月6日(水)
4月	10	11	12	13	14	15	16	履修ガイダンス	4	1月4日(月)~8日(金)
	17	18	19	20	21	22	23			
	24	25	26	27	28	29	30	前期授業開始		4月11日(月)~
	1	2	3	4	5	6	7	履修申請開始	4月25	日(月)~4月28日(金)
	8	9	10	11	12	13	14	履修申請(修正)	5月·	10日(火)~11日(水)
5月			17	i	i					
			24		<u>ا</u>	4				
			31							
		J U	٠.		2	3	4			
	5	6	7							
6月			14							
0,1			21							
			28			├┤		対横浜市立大定期戦		6月5日(日)
	20	21	20	29	30					0/J 3 H (H)
	0	4			7		2		7	日7日(太) 0日(十)
	3							<mark>対大阪府立大定期戦</mark>	1	月7日(木)~9日(土)
7月			12					÷÷+□+÷+FA/÷÷\	7 🗆 2 2	
								前期末試験(前)	/月23	日(土)~8月5日(金)
	24		26	27	28	29	30			
	31									
								夏季休業		日(土)~9月30日(金)
								夏季集中授業及び補講(前)	8月8日	日(月)~8月13日(土)
8月			16							
	21	22	23	24	25	26	27			
	28	29	30	31						
					1	2	3			
	4	5	6	7	8	9	10	夏季集中授業及び補講(後)	9月9E	日(金)~9月22日(木)
9月	11	12	13	14	15	16	17			
	18	19	20	21	22	23	24			
	25	26	27	28	29	30				
前期授業日	数		16							

後期											
	日	月	火	水	木	金	土	主	な	行	事
								後期授業開始			10月1日(土)
	2										
10月	9			-							
	16			<u> </u>	20						
	23	24	25	26	27	28	29				
	30	31		ļļ							
			1	2	3	4		大学祭		•	11月4日(金)~6日(日)
	6	7	8	9	10	11		大学祭準備			11月3日(木)
11月	13	14	15	16	17	18	19	大学祭片付			11月7日(月)
	20	21	22	23	24	25	26				
	27	28	29	30							
					1	2	3				
	4	5	6	7	8	9	10				
12月	11	12	13	14	15	16	17				
	18	19	20	21	22	23	24	冬季休業		12月2	7日(火)~1月10日(火)
	25	26	27	28	29	30	31	冬季集中授業及び補請	青	12月2	7日(火)~1月10日(火)
	1	2	3	4	5	6	7	後期授業再開			1月11日(水)
	8	9	10	11	12	13	14				
1月	15	16	17	18	19	20	21	センター試験実施		1月21	日(土)~22日(日)
	22	23	24	25	26	27	28	学年末試験		1月28	日(土)から2月10日(金)
	29	30	31								
				1	2	3	4				
	5	6	7	8	9	10	11	春季休業			2月11日(土)~
2月	12	13	14	15	16	17	18				
	19	20	21	22	23	24	25	第二次学力試験前期:	後期日	程	
	26	27	28								
				1	2	3	4				
	5	6	7	8	9	10	11				
3月	12	13	14	15	16	17	18				
	19	20	21	22	23	24	25				<u> </u>
	26				30						
後期授業	日数	15	16		16		15				

は休業及び休講日

は集中授業及び補講期間(休業及び休講日)

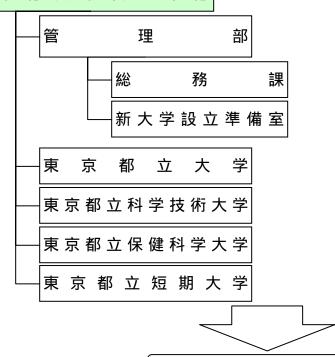
は試験期間となり、一般の授業は行わない。

平成17年3月末

組織図一覧

東京都公立大学法人評価委員会

東京都大学管理本部



平成17年4月1日現在

東京都公立大学法人評価委員会

東京都大学管理本部



公立大学法人首都大学東京



産業技術大学院大学については 平成18年4月1日開学予定

平成17年3月28日大学管理本部

産業技術大学院について

産業技術大学院について、このたび下記のとおり決定しましたので、お知らせします。

記

- 1 設置の趣旨 産業界の求める高度専門技術者を育成し、東京の産業を活性化するため、専門職大学院を設置する。技術を創造的商品開発に結びつける開発・設計のリーダーや業務改革に資するIT化を実践できる高度IT技術者を育成する。
- 2 名 称 産業技術大学院大学
- 3 場 所 品川区東大井(都立工業高等専門学校キャンパス)
- 4 設置者 公立大学法人首都大学東京
- 5 開設予定 平成18年4月
- 6 学長予定者 石島辰太郎氏 現都立科学技術大学学長

首都大学東京システムデザイン学部長予定者

7 今後の予定 平成 17 年 6 月 文部科学大臣あて設置認可申請

< 資料 >

氏 名 石島 辰太郎(いしじま しんたろう) 生年月日 昭和22年10月3日(57歳)

〔学歴〕 昭和46年3月 早稲田大学理工学部電気工学科卒業

昭和51年3月 工学博士(早稲田大学)

〔職歴〕 昭和56年4月 東京都立工科短期大学電気電子工学科助教授

昭和60年4月 東京都立工科短期大学電気電子工学科教授

昭和61年4月 東京都立科学技術大学電子システム工学科教授

平成14年4月 東京都立科学技術大学学長

〔委員等〕 計測自動制御学会評議員

東京都ベンチャー技術大賞審査会委員長

NPO 法人日本 e-Learning 学会会長

NPO 法人関東地域インターンシップ推進協会理事 ほか

〔受賞〕 平成8年 計測自動制御学会・論文賞(武田賞)受賞平成15年 システム制御情報学会学会賞論文賞 受賞

問い合わせ先

大学管理本部 新大学設立準備室

産業技術大学院について

目標

東京の産業カアップ アジアとの競争力強化 下請け企業から「専門企業」へ

現状

衰退の危機にある製造業

- ◆ 高度・複雑化する技術に対応できる人材の不足
- ◆ アジアとの国際競争による地盤 沈下
- ◆ 技術者の高齢化、退職による 専門的技能・技術の空洞化



独自技術・商品開発力が必要

IT産業の直面する課題

- ◆ IT人材は42万人不足。特に高度 なIT技術者の不足は深刻
- ◆ 膨大な社会的損失が発生
- ◆ 下請中小IT企業は厳しい価格競争を強いられる。



高度な1T人材の育成が必要

産業技術大学院

~東京の産業を活性化する 意欲と能力をもつ人材を輩出~

〇技術の「価値」を評価し、商品開発に結びつけるノウハウをもつ「産業を創出する技術者」

○企業の業務を的確にITに翻訳し、システム開発 全体をリードできる「ITアーキテクト」

<特色>

- ◆ 具体的プロジェクトを題材に問題解決手法を 得〕する実践型教育
- ◆ 専門知識と技術を実践の場で活用・発揮するたのいわゆる人間力 (コンピテンシー)を養成
- ◆ 第一線で活躍する実務家を教員に登用
- ◆ 産業界のニーズを迅速・柔軟に教育内容に反映

創造技術 (仮称) 専攻

平成20年度開設

情報》- 行好(仮称) 専

平成18年度開設

オーブン・インスティテュー

平成18年度開設

学位等にとらわれず企業ニーズや技術 革新にタイムリーに応える講座等を実施

設置場所:都立工業高専と合同キャンバス (品川区東大井)

創造技術(仮称)専攻

中小企業を活性化する卒業

情報アーキテクチャ(仮称)専攻

入学志願者

ステップアップや 起業を目指す 大・中小企業の技術者

入社直後から 責任ある仕事がしたい 大学・高寺寺攻科卒業者

中小企業の将来を担う 幹部候補生 卒業生

最新の技術でヒット 商品を生み出す 中核技術者

起業者

新しい市場を開拓する 中小企業の 経営者・工場長 〔 入学志願者 〕

大・中小企業の十十技術者

情報系学部 新卒者

起業を目指す 技術者 中小企業の受注力を

卒業生

強化する技術者

顧客業務を改革し | T 化できる高度技術者

ベンチャービジネス に挑む起業者

中期目標(案)修正·追加事項

第3回評価委員会提示案 (平成17年2月3日開催)	今回提示案
中期目標の基本的な考え方 公立大学法人首都大学東京の基本的な目標	中期目標の基本的な考え方 公立大学法人首都大学東京の基本的な目標
中期目標の期間及び教育研究組織 1 中期目標の期間 2 教育研究上の基本組織	中期目標の期間及び教育研究組織 1 中期目標の期間 2 教育研究上の基本組織
首都大学東京に関する目標 1 教育に関する目標 2 研究に関する目標 3 社会貢献に関する目標	首都大学東京に関する目標 1 教育に関する目標 2 研究に関する目標 3 社会貢献に関する目標
	<u>産業技術大学院大学に関する目標</u> 1 教育に関する目標 2 研究に関する目標 3 社会貢献に関する目標
東京都立大学、東京都立科学技術大学、東京都立保健科学大学、 東京都立短期大学に関する目標 1 教育に関する目標	東京都立大学、東京都立科学技術大学、東京都立保健科学大学、 東京都立短期大学に関する目標 1 教育に関する目標
法人運営の改善に関する目標 1 業務運営の改善に関する目標 2 教育研究組織の見直しに関する目標 3 人事の適性化に関する目標 4 事務等の効率化に関する目標	法人運営の改善に関する目標 1 業務運営の改善に関する目標 2 教育研究組織の見直しに関する目標 3 人事の適性化に関する目標 4 事務等の効率化に関する目標
財務運営の改善に関する目標 1 外部資金等の増加に関する目標 2 授業料等学生納付金に関する目標 3 オープンユニバーシティの事業収支に関する目標 4 経費の抑制に関する目標 5 資産の管理運用に関する目標 6 剰余金の適切な活用による戦略的な事業展開に関する目標	財務運営の改善に関する目標 1 外部資金等の増加に関する目標 2 授業料等学生納付金に関する目標 3 オープンユニバーシティの事業収支に関する目標 4 経費の抑制に関する目標 5 資産の管理運用に関する目標 6 剰余金の適切な活用による戦略的な事業展開に関する目標
自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標	自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標
その他業務運営に関する重要目標 1 広報活動の積極的展開 2 情報公開等の推進に関する目標 3 施設設備の整備・活用等に関する目標 4 安全管理に関する目標 5 社会的責任に関する目標	その他業務運営に関する重要目標 1 広報活動の積極的展開 2 情報公開等の推進に関する目標 3 施設設備の整備・活用等に関する目標 4 安全管理に関する目標 5 社会的責任に関する目標
〔別 表〕教育研究上の基本組織1 首都大学東京2 東京都立大学3 東京都立科学技術大学4 東京都立保健科学大学5 東京都立短期大学	 〔別 表〕教育研究上の基本組織 1 首都大学東京 2 産業技術大学院大学(平成18年4月開学予定) 3 東京都立大学 4 東京都立科学技術大学 5 東京都立保健科学大学 6 東京都立短期大学

中期目標(案)修正:追加事項

第3回評価委員会提示案 (平成17年2月3日開催)	今回提示案
合立大学法人首都大学東京の基本的な目標	公立大学法人首都大学東京の基本的な目標
【基本理念】 首都大学東京は、「大都市における人間社会の理想像の追求」を使命として、 <u>大都市に共通する次の3つを重点課題として取り組む。</u> <u>都市環境の向上</u> <u>ダイナミックな産業構造を持つ高度な知的社会の構築活力ある長寿社会の実現</u> この使命の実現のため、広い分野の知識と深い専門の学術を教授研究するとともに、教育研究機関を産業界等との連携を通じて、大都市に立脚した教育研究の成果をあげ、豊かな人間性と独創性を構えた人材を育成し、人間社会の向上・発展に寄与する。	【基本理念】 公立大学法人首都大学東京は、「大都市における人間社会の理想像の追求」を使命とし、広い分野の知識と深い専門の学術を教授研究するとともに、教育研究機関や産業界等との連携を通じて、大都市に立脚した教育研究の成果をあげ、豊かな人間性と独創性を備えた人材を育成し、人間社会の向上・発展に寄与する。
	【首都大学東京】
	重点課題
	首都大学東京は、大都市に共通する次の3つを重点課題として取り組む。 都市環境の向上 ダイナミックな産業構造を持つ高度な知的社会の構築 活力ある長寿社会の実現
	【産業技術大学院大学】
	産業技術大学院大学は、産業の活性化に貢献する高度専門技術者の育成を目指し、専門職大学院大学として、実践的な教育研究及び社会貢献に取り組むとともに、産業界のニーズに即した機動的、弾力的運営を行う。

中期目標(案)修正·追加事項

第3回評価委員会提示案 (平成17年2月3日開催)	今回提示案
	産業技術大学院大学に関する目標
	産業技術大学院大学では、高度専門技術者の育成をめざし、専門職大学院大学として、特色ある教育研究及び社会貢献に取り組むとともに、これを実現するため、産業界のニーズに即した機動的、弾力的な運営のしくみを構築する。 平成18年度に、業務改革に資するシステム開発を実践できる高度IT技術者の養成課程及びオープンインスティテュートを、平成20年度に、技術を創造的な商品開発に結びつけることのできる開発・設計リーダーの養成課程を開設する。 首都大学東京と連携・協力を図り、教育研究の相乗効果を実現する。
	1 教育に関する目標
	(1)教育の内容等に関する目標
	専門知識と体系化された技術ノウハウを活用して新たな価値を創造する高度専門技術者を育成する。 具体的プロジェクトを題材にした実践型教育を実施し、学生が問題解決手法を「体得」することを目指す。 業務遂行に必要な高度な専門知識と技術を実践の場で活用・発揮するための業務遂行能力(コンピテンシー) を養成する。 教育成果に対する客観的評価と、それに基づく改善を不断に実施し、継続的に教育の質の向上を図る。
	(2)教育実施体制等の整備に関する目標
	産業界と連携し、現場のニーズを教育内容に反映させるしくみを構築する。 実践的かつ効果的な教育を実現するため、企業、他大学等との連携を推進する。 最新の技術・経営動向に関する知識を備えた実務家教員の確保などに努める。
	(3)学生支援に関する目標
	高度で専門的な技術を修得するために必要な学習環境を整えるとともに、社会人学生など働きながら学ぶ者に 対する配慮を行う。
	2 研究に関する目標
	研究にあたっては、技術動向並びに産業界の人材育成ニーズ及び人材育成の手法の進化などの動向を常に把握 し、高度専門技術者養成に資する広範かつ高度な研究を推進する。
	(1)研究の内容等に関する目標
	専門分野における研究を推進し、その成果を教育に反映させる。
	(2)研究実施体制等の整備に関する目標
	産業界と連携し、現場のニーズと最新の技術・経営動向を研究内容に反映させるしくみを構築する。 広範かつ高度な研究を実現するため、企業、行政、試験研究機関、他の大学などとの連携を推進する。
	3 社会貢献に関する目標
	(1)中小企業活性化に関する目標
	大学院大学の教育研究資源を活用し、都内中小企業の人材育成を支援し、産業の活性化に貢献する。
	(2)都民への知の還元に関する目標
	オープンインスティテュートにおいて、大学院大学の教育資源を広く都民に還元するとともに、中小企業 との交流を行う。
	(3)高度専門技術者の育成に関する目標
	工業高等専門学校と連携し、高度専門技術者の育成に貢献する。